



ある日の昼食(少しはスマートに!)



毎朝の合い言葉 前野Dr.「いかがですか」つよし「絶好調です」



毎日お孫ちゃんが来るのが楽しみ



リハビリは午前と午後(気持ちいいですよ)

私は今まで幸運であったのかどうか一度も自分の身体にメスを入れたこと
がありませんでした。そんな私ですが一月三十一日、両膝を人口膝関節置
換術（簡単に言えば膝に人口関節を入れる）という手術を受けました。
二、三年前より階段の上がり降りやゴルフ場のアップダウンに苦しんでい
ましたが日常生活に困ることは余りありませんでした。

昨年一月に同級生の岡田慶一さんが手術を受け、半年位で普通の生活に
そして今では、ゴルフやテニスも出来るようになりました。
「つよっさん、スゴイ先生がいるから紹介するから診察だけでも受けてみたら」
と熱心に奨めてくれました。年末の二十五日、病院へ前野先生を訪ねました。
先生のご判断は「急いで手術をしなくてもいいんじゃないですか」でした。
私自身は手術覚悟でしたのでちよつと拍子抜けでした(?)二月で後期高
齢者になるので人生の再スタートと考え、部品を入れ替えればゴルフ、麻雀
お酒そして仕事も今まで通り出来ると思つっていました。

早速、年賀状に「手術をせひお願ひします」と書きました。年明けて一月
七日、前野先生は笑顔とユーモアを交えながら中村さん痛いですヨ！
大ケガをしたのと同じですからリハビリは大変ですよ！手術の翌日から
歩いてもらいますから等々、どちらかと言えば悪いことばかり言つて良いこ
とはあまり言つてくれません(笑)

いよいよ手術の当日、先生への信頼感からか何も緊張することはませ
んでした。手術は全身麻酔ですし、何時どうしたのかも全く覚えていません。
手術後は腫れがあつて少し苦痛ではありましたが痛みはほとんどありません
し、リハビリは私にとって心地良いものでした。

二月十八日退院しました。身体を使うのが一番のリハビリと言われています。
どうぞ皆さん中村を病人だと言わず今まで通りのお付き合いをよろしく
お願いします。



「生まれて初めての手術」の巻

つよっさんのお楽しみ日記69